



情報誌『CEL』は、

116号から118号まで

「ルネッセ(再起動)」をテーマに、

日本社会の抱える問題への

新たな視点を提起する

連続特集企画をスタートします。

「ルネッセ(再起動)」とは、

ラテン語の「再び(ren)」と

「実在する(esse)」を組み合わせた造語です。

産業構造が変化し社会の流動化が進むなか、

従来の制度・ルールと現実とが不適合を起こし

社会の諸相にさまざまな課題が生じています。

私たちの生活文化の基盤「都市」に

蓄えられてきた価値を掘り起こすこと、

「ルネッセ」させることで、

未来へつなぐ価値づくりを目指します。